

「関東医療情報技師会」設立趣意書

（背景）

これまで医療情報技師の間では、医療情報技師の手による講習会や勉強会の開催の希望や意思はあったものの、医療情報技師同士の連絡網を持たないため、それらを実施することが困難であった。しかし、上級医療情報技師のメーリングリストや関西医療情報技師会の発足など医療情報技師活動を行う環境が整備されてきたことから、関東においても情報交流と医療情報技師としてのスキルアップを図るための関東医療情報技師会を設立する期が熟した。

（趣意書について）

本趣意書は、関東の医療情報技師が自発的に集い、医療情報技師が今後の医療情報に貢献していくことを目指す「関東医療情報技師会」の設立を提案するものである。

（関東医療情報技師会の活動内容）

医療情報技師の間で医療情報の事例等の情報交換を行い、ノウハウの共有を図る。また、特定のテーマを決めて議論を行い、継続的に医療情報技師としてのスキル向上を図るとともに医療情報技師の認知度を高める活動を行う。

また、すでに設立されている関西医療情報技師会等、またこれから設立されるであろう地方の技師会と協調・連携し、技師会の発展に寄与する活動を行う。

以上の趣旨に賛同する医療情報技師に呼びかけ、「関東医療情報技師会」への参加を募るものである。

平成22年12月27日

＜発起人＞

相坂 琢磨	（東京医科大学）	五味 悠一郎	（日本大学）
江原 慎一	（特定医療法人慶友会）	佐藤 雅俊	（越谷市立病院）
大澤 貴人	（株式会社栗原医療器械店）	塩川 康成	（AJS 株式会社）
岡田 謙二郎	（武蔵野赤十字病院）	長峰 敦	（日本電気株式会社）
片山 一重	（深谷赤十字病院）	中島 隆	（富士フイルム株式会社）
鎌田 智恵子	（東京医科大学病院）	中山 竜一	（東京北社会保険病院）
川田 俊彦	（埼玉社会保険病院）	成清 哲也	（東京医科大学病院）
菊田 大介	（六本木ヒルズクリニック）	向井 まさみ	（放射線医学総合研究所）
五藤 大介	（岩井医療財団）	横田 慎一郎	（東京大学医学部付属病院）
（五十音順）			

